

「小さな林業」スタートアップ支援モデル事業実施要領

「小さな林業」スタートアップ支援モデル事業の実施については、補助金の交付等に関する規則（昭和45年神奈川県規則第41号。以下「規則」という。）及び「小さな林業」スタートアップ支援モデル事業補助金交付要綱（令和5年5月29日付け森第2322号。以下「要綱」という。）によるほか、この要領に定めるところによるものとする。

第1 事業計画

事業主体は、地域における森林の状況や事業実施体制等を把握したうえで、市町村森林整備計画の達成に資するものとして、関係市町村と協議調整を図った上で、事業計画（第1号様式-1）を作成し、別に定める日までに横浜川崎地区農政事務所長又は所轄の地域県政総合センター所長（以下「所長」という。）に第1号様式により承認を申請するものとする。なお、申請にあたっては、モデル地域に指定された市町村の同意書を添付するものとする。

2 事業計画の期間は原則3年とする。

3 次に掲げる事業計画の変更を行うときは、前記1の規定を準用する。

(1) 目標の変更

(2) 年度別実施計画における事業区分ごとの合計の3割を超える増減

4 前記3の規定に基づく申請をする場合は、変更（中止、廃止）承認申請書（第2号様式）に変更の内容及び理由又は中止、廃止の理由を記載した書類を添付して所長に申請しなければならない。

第2 補助事業の実施承認

事業主体は、事業を開始するときは、要綱第4条の規定による着手届を所長に提出するものとする。

第3 補助対象経費内訳

要綱第2条に定める補助対象経費の内訳は、次のとおりとする。

	事業区分	事業内容	構成因子
森林整備	人工造林	優良な人工林の造成を目的として行う地拵え及び植栽（捕植を含む）	地拵え費、苗木代、苗木運搬費、植付け費、支障木等伐倒費、雑草木除去費
	下刈	植栽により更新した2齢級以下の林分で行う雑草木の除去	雑草木除去費
	枝打ち	除伐及び間伐と一体的に行う枝葉の除去	枝葉除去費
	除伐	下刈が終了した5齢級以下の林分において行う不用木の除去及び不良木の淘汰	不用木除去費、不良木淘汰費

	間伐	6 齢級以上の林分において行う、整備対象区域の立木本数の20%以上の不良木の淘汰及び搬出集積	不用木除去費、不良木淘汰費、搬出集積費
	付帯施設等整備	人工造林、下刈、枝打ち、除伐、間伐のいずれかの施業と一体的に実施する次の施設等整備とする。 (ア) 鳥獣害防止施設等整備 健全な森林の造成・保全を目的として行う野生鳥獣による森林被害の防止、野生鳥獣の移動の制御等を図るための鳥獣害防止施設等の整備とする。 (イ) 林床保全整備 造林地の保全を目的として行う下層植生の誘導により土壌の適性維持を図るための枝葉の除去、客土、整地、耕うん、植栽、播種、施肥及び雑草木の除去並びに間伐材等の活用による小規模で簡易な排水工・編柵工・土留工等とする。	資材費、工作物設置費
作業道整備	森林作業道	神奈川県森林作業道作設指針に則る森林作業道の開設であって、要領第1の1に定める事業計画の達成に資するもの	伐開費、除根費、土工費、工作物設置費

第4 中間確認

事業主体は、補助事業の実施期間中に所長が行う現地確認にあつては、その指示に従わなければならない。

第5 補助金交付申請書兼実績報告書

事業主体は、補助事業が終了したときは、要綱第6条第1項に定める補助金交付申請書兼実績報告書を所長に提出するものとする。

- 2 要綱第6条に定める申請は、内示額の範囲内で行う。
- 3 要綱第6条に定める申請書及び添付書類に記載する面積、線形、延長等は、当該現地測量の成果を利用して求めるものとする。

第6 完成検査

事業主体は、要綱第6条に定める申請に関して所長が行う完成検査にあつては、その指示に従わなければならない。

第7 達成状況報告

事業主体は、計画期間終了後、事業計画に定めた目標について達成状況を評価し、計画期間が終了した翌年度の4月10日までに第3号様式により所長に報告するものとする。

第8 書類の整理

要綱9条第1項における書類とは次のとおりとする。

- 1 オルソ画像等の提出を行った場合は、当該オルソ画像等作成に要したデータ。
- 2 施行地ごとの施行地台帳（別紙1の例による。）。
- 3 完了後チェックシートの各項目に係る書類。
- 4 1から3の書類は、申請書への添付は要しないが、事業主体はこれらの書類を保管し、竣工検査時及び知事が必要とした場合に、検査員へ提示するものとする。また、補助金の受領後、必要に応じてその根拠書類を整備するものとする。

附 則

この要綱は、令和5年5月29日から施行する。

第1号様式

年 月 日

所長 殿

住 所
氏 名

「小さな林業」スタートアップ支援モデル事業計画の申請について

「小さな林業」スタートアップ支援モデル事業を実施したいので、「小さな林業」スタートアップ支援モデル事業実施要領第1に基づき、下記資料を添付して申請します。

記

1. 「小さな林業」スタートアップ支援モデル事業計画（第1号様式-1）
2. モデル地域に指定された市町村の同意書

責任者氏名

連絡先

担当者氏名

連絡先

（事務手続上必要な場合は、補助事業の責任者と担当者の氏名及び連絡先の明記を求める）

第1号様式-1

「小さな林業」スタートアップ支援モデル事業計画

令和 年 月 日

住所	
事業主体	

1 6次産業化の取組及び今後の計画について

(1) 立ち上げの経緯、現在の取組状況

--

(2) 市町村からの支援状況

--

(3) 今後の計画及び目標

(6次産業化に係る今後の計画や具体的な数値等、3か年を通して達成する目標を記入)
--

2 事業計画概要

- (1) 対象区域面積 _____ ha
 計画期間 _____年度～ _____年度 (年間)

(2) 事業目標

事業目標	(森林整備に係る事業量や搬出量等、具体的な数量目標など、3か年を通して達成する目標を記入)
目標設定の考え方	

(記載要領)

本事業の実施により達成しようとする目標及び当該目標設定の根拠・経緯等を記入。

3 事業計画図

(記載要領)

縮尺2万5千分の1の地形図を用い、下記により作成する

区分		記載要領
現況	1 市町村界	
	2 道路	林道、国道、県道、市町村道等を記入する。
事業計画	1 整備対象森林の区域	
	2 森林整備	整備予定のおおよその箇所を工種ごとに記入する。

4 年度別実施計画

単位：ha、m

事業区分	人工造林	下刈り	枝打ち	除伐	間伐	付帯施設整備	森林作業道
年度							
年度							
年度							
合計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※各事業区分の合計で3割を超える増減がある場合、変更の協議を行うものとする

5 搬出方法等

	作業システム	搬出予定時期	材積(m3)
年度			
年度			
年度			
		計	0.00

6 担い手の状況

(1) 雇用関係 (予定)

雇用契約の状況 ()

人数 人

経験年数 ()年、()年、()年

(一部下請状況：)

(2) 保険加入状況 (予定)

労災保険 () 人

その他 () 人

(3) 資格取得状況 (予定)

刈払い関係 (取得時期) 人

伐採関係 (取得時期) 人

伐採関係 (大径木) (取得時期) 人

重機関係 (名称 取得時期) 人

その他 (名称 取得時期) 人

第2号様式（用紙 日本産業規格A4縦長型）

年 月 日

所長 殿

住 所
氏 名

「小さな林業」スタートアップ支援モデル事業計画の変更（中止、廃止）について

年 月 日付けで承認を受けた「小さな林業」スタートアップ支援モデル事業計画を次のとおり変更（中止、廃止）したいので承認を受けたく、関係書類を添えて申請します。

1 変更（中止、廃止）の内容
別紙事業計画のとおり

2 変更（中止、廃止）の理由

責任者氏名

連絡先

担当者氏名

連絡先

（事務手続上必要な場合は、補助事業の責任者と担当者の氏名及び連絡先の明記を求める）

第3号様式

年 月 日

所長 殿

住 所
氏 名

達成状況報告書

「小さな林業」スタートアップ支援モデル事業完了に伴い、要領第7に基づき、下記のとおり、目標達成状況を評価しましたので報告します。

市町村名		団体等名	
目標 (第1号様式の事業目標を記入)			
補助金	円	計画期間	年度 ~ 年度
事業内容		(工種ごとに事業量を記入)	
評価内容 (1) 目標の達成状況 (2) 達成もしくは未達成の要因 (3) 事業実施による効果 (4) 課題等			
評価総括			

